

フィリピン・クラーク基地跡地開発関連都市開発セミナー実施報告

- 日本の有する都市開発にかかる経験・知見や日本政府や官民ファンドによる様々な支援メニューをフィリピンの政府要人、現地企業関係者に提供し、かつハイレベルなネットワーキングの機会を提供。
- スマートコミュニティ、スマートグリッド、統合交通システム (ITS) などの製造業、建設企業、都市開発デベロッパー、公共交通オペレーターなど、様々な日本企業が日本の都市開発ノウハウや質の高いインフラ技術を紹介。



ドミンゲス財務大臣、和泉内閣総理大臣補佐官ら、要人フォトセッション

ポイント

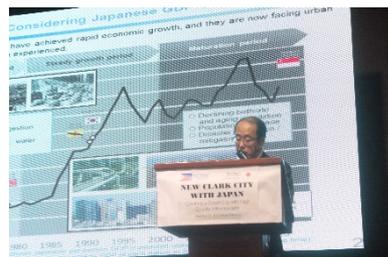
クラーク基地跡地開発は、ドゥテルテ大統領も高い関心を持つ大規模プロジェクト。日本政府は海外交通・都市開発事業支援機構(JOIN)を通じ開発マスタープランを作成。

和泉総理大臣補佐官から日本の都市開発の歴史や強みを紹介。また都市開発における知見・経験を活用したマスタープラン調査、現地職員的能力強化等の具体的な支援メニューや、官民ファンド等を活用したファイナンス面での支援策についても紹介。

フィリピン閣僚8名、各省次官5名、両国企業ら総勢323名に対し、日本企業・団体がスマートグリッド、統合交通システムなど先進技術を紹介。

セミナー概要および成果

- ◆ セミナー名称 : Seminar of the "New Clark City with Japan"
~Creating a Smart City with the High Quality Infrastructure~
- ◆ 日時 : 2018年11月21日 (木) 15:00~20:00 (ネットワーキング含む)
- ◆ 会場 : Philippine International Convention Center (マニラ)
- ◆ 主催 : 日本貿易振興機構(JETRO)、フィリピン基地転換開発公社 (BCDA)
- ◆ 参加者 : 323名 (フィリピン側185名、日本側130名、メディア8名)
- ◆ フィリピン閣僚 : ドミンゲス財務大臣、ディオクノ予算管理大臣、ベルニア国家経済開発庁長官、トゥガデ運輸大臣、ピリヤール公共事業道路大臣、クシ・エネルギー大臣、アンダナル広報業務担当大臣、エスペロン国家安全保障協議会議長 (計8名)
- ◆ 現地報道 : Philippine Star、The Manila Times、Manila Standard、Philippine business inquirer、NNAフィリピン、まにら新聞 等



和泉内閣総理大臣補佐官による日本政府代表挨拶および基調講演



フィリピン財務省ドミンゲス大臣ご挨拶



セミナー後のネットワーキングの様子

フィリピン・クラーク基地跡地開発関連都市開発セミナー実施報告

政府関係者 講演内容

1. 「主催者開催挨拶」 ジェトロ理事 入野氏
2. 「歓迎挨拶」 フィリピン財務省 ドミンゲス大臣
3. 「アジアにおけるスマートシティ構想 ジェトロの貢献と今後の取組み」 ジェトロものづくり産業部長 村橋氏
4. 「ニュークラークシティのマスタープラン」
BCDA ディゾン長官
5. 「都市開発にかかる日本の経験・知見と協力の可能性」
和泉内閣総理大臣補佐官



1. ジェトロ 入野理事



4. BCDA ディゾン長官

企業 講演内容

1. 「日本における包括的なスマートシティ開発の取組」
海外エコシティプロジェクト協会(J-CODE) 専務理事
独立行政法人都市再生機構 統括役 岡氏
2. 「スマートシティ分野（医療含む）における取組」
日立製作所 社会イノベーション部
街づくりソリューション本部主管 戸部氏
3. 「NECの考えるICTを用いたセーフアーシティ」
日本電気株式会社(NEC) 取締役 執行役員副社長 石黒氏
4. 「フィリピンへのLNG導入-エネルギーソリューションをNew Clark Cityへ」
東京ガス 海外事業推進部長・執行役員 細谷氏
5. 「フィリピンにおける小型電気自動車とITを組み合わせた新公共交通システムの実証について」
ソフトバンク システムサービス事業統括部長 平田氏



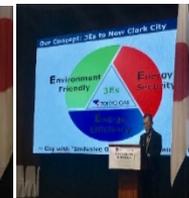
1. J-CODE



2. 日立製作所



3. NEC



4. 東京ガス



5. ソフトバンク

*本セミナーに関するお問い合わせについては、主催者である、日本貿易振興機構（ジェトロ）ものづくり産業部 (mic@jetro.go.jp, TEL 03-3582-5542) までお願いいたします。